

船舶事故調査報告書

平成28年4月7日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 庄司邦昭（部会長）

委員 小須田 敏

委員 根本美奈

事故種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成27年1月4日 17時50分ごろ
発生場所	福岡県 ^{かんた} 苅田町苅田港 苅田港北防波堤灯台から真方位253°1,430m付近 （概位 北緯33°47.8′ 東経130°59.9′）
事故の概要	貨物船 ^{しやうえい} 祥栄丸は、離岸作業中、苅田港本港岸壁に衝突した。 祥栄丸は、船体に亀裂等を生じ、岸壁は、前面コンクリートに陥没を生じた。
事故調査の経過	平成27年1月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 なお、後日、1人の地方事故調査官を新たに指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	貨物船 祥栄丸、499トン 134585、阿部汽船株式会社 75.50m×12.30m×6.87m、鋼 ディーゼル機関、735kW、平成7年8月7日
乗組員等に関する情報	船長 男性 67歳 四級海技士（航海） 免許年月日 昭和50年9月12日 免状交付年月日 平成26年10月20日 免状有効期間満了日 平成32年3月25日
死傷者等	なし
損傷	本船 球状船首に亀裂及び凹損 岸壁 前面コンクリートに陥没
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 2、視界 良好 海象：波高 約0.3m 日没時刻：17時20分
事故の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、空倉で、平成27年1月4日17時40分ごろ、大分県大分市 ^{きがのせき} 佐賀関港へ向けて‘苅田港の資源会社九州工場第5号岸壁’（以下「5号岸壁」という。）からの離岸作業を開始した。 船長は、単独で操船に当たり、船首配置に航海士及び甲板長を当

	<p>て、苅田港北防波堤東方から入航してきた船と、左舷対左舷で通過しようと思い、5号岸壁と本港岸壁との中央付近まで南下することとした。</p> <p>船長は、揚錨後、本船の船首が南南東を向いていたので、バウスタスタを使用し、左舵30°で機関を微速力前進として、約2~3ノットの対地速力で左回頭をしていたところ、航海士から本港岸壁が近いとの報告を受けた。</p> <p>本船は、船長が、本港岸壁を見たところ、右舷船首と本港岸壁との距離が約15mであることを認めたので、直ちに微速力後進とし、その後、本船の行きあしが後進に変わったと思い、左舵70°として微速力前進で左回頭を再開したところ、17時50分ごろ、球状船首と本港岸壁の前面とが衝突した。</p> <p>本船は、本港岸壁から離れて苅田港北防波堤の東方に投錨し、船長が、電話で本事故の発生を海上保安庁及び船舶所有者に通報した。</p> <p>(付図1 事故発生経過概略図 参照)</p>
<p>その他の事項</p>	<p>本船の喫水は、船首約2.2m、船尾約3.3mであった。</p> <p>船長は、5号岸壁の離着岸作業の経験は豊富であった。</p> <p>船長は、本事故当時、視界が良かったので、レーダーを0.25海里(M)レンジ及びGPSプロッターを0.5Mレンジに設定して作動させていたが、船位の確認作業を目視のみで行っていた。</p> <p>船長は、航海士からの報告を受けるまで、本港岸壁に接近していることに気付かなかった。</p> <p>船長は、本港岸壁には照明等が設置されていなかったため、本事故当時、同岸壁までの距離を把握しにくいと感じていた。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析</p>	<p>あり なし なし</p> <p>本船は、5号岸壁から離岸する際、船長が、船位の確認を適切に行っていなかったことから、本港岸壁に接近していることに気付かず、本港岸壁に衝突したものと考えられる。</p> <p>船長は、5号岸壁の離着岸作業の経験が豊富であり、また、視界が良かったので、目測に頼り、レーダー及びGPSプロッターによる船位の確認を行っていなかったことから、本港岸壁に接近していることに気付かなかった可能性があると考えられる。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、夜間、本船が、5号岸壁から離岸する際、船長が、船位の確認を適切に行っていなかったため、本港岸壁に接近していることに気付かず、本港岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考え</p>

	<p>られる。</p> <ul style="list-style-type: none">・レーダー及びGPSプロッターを有効利用して船位の確認を行うこと。
--	---

付図1 事故発生経過概略図

